

# 新人教育マニュアル チェックリスト(小売・サービス業向け)

新人教育が「属人化」から「標準化」に移行しているかを確認するための  
チェックリストです。

5つの観点・30項目で新人教育の現状を可視化できます。

## 【A. 教育内容の整理状況】

1. 新人が入社初日に理解すべき項目が明確である
2. 1週間以内に習得すべき業務が整理されている
3. 「覚える順番」が定義されている
4. 店舗ごとに教育内容の差がない
5. 業務全体の流れが図式化されている

## 【B. マニュアルの整備状況】

6. マニュアルの保管場所が統一されている
7. スマホでいつでも閲覧できる
8. 動画とテキストが併用されている
9. 写真・テロップが適切に使われている
10. 外国人スタッフにも理解できる形式になっている



## 【C. OJT の運用状況】

11. 説明内容が担当者ごとにブレていない
12. 忙しい時間帯に教育が中断しない仕組みがある
13. 同じ説明を繰り返す手間が減っている
14. 新人が自分のタイミングで復習できる
15. 誰が教えても同じレベルの教育ができる

## 【D. 新人側の理解状況】

16. 新人が不安なく働けている
17. 「何から覚えるべきか」がすぐ分かる
18. 業務の全体像が理解できている
19. 質問しづらさを感じていない
20. ミスが減っている

## 【E. 教育結果・効果】

21. 習得スピードが明確に上がっている
22. 店長・先輩スタッフの教育負担が減っている
23. 全店で教育品質が統一されている
24. 本部施策が現場に正しく浸透している
25. 新人の定着率が改善している
26. 外国人スタッフが早期戦力化できている
27. オペレーションミスの減少を実感している
28. 既存スタッフの再教育が効率化している
29. 業務品質が全般的に向上している
30. これらの効果を月次で確認できている

## 総合評価(内部用)

- が25~30:教育が標準化されている
- が15 ~24:改善余地が多い
- が0~14:教育が属人的になっている  
可能性大